

第4回 イオンモールカップ

高等学校「書道パフォーマンス」グランプリ 中四国大会

決勝大会審査規定

1. 開催日程

平成31年1月12日(土) イオンモール岡山
1階 未来スクエア

2. 審査方法

- (1) 審査は事務局が委嘱した5名以上の審査員が採点・評価を行う。
- (2) 審査方法は、決勝大会会場で各校の演技を採点する。
- (3) 決勝大会審査員は公平を期すため事前には公開しない。
- (4) 採点方法・順位の決定方法は下記のとおりとする。

3. 審査の対象

決勝大会出場校が、上記決勝大会会場で行った演技の中で演技冒頭の「お願いします」から演技終了時の「ありがとうございました」までの間が審査の対象となる。

4. 採点方法

審査員各自の持ち点は100点。内訳は下記の通り

書道審査員

用筆の正確さ 25 点、完成した書の文字の美しさ 25 点、紙面構成 25 点、書道総合 25 点

パフォーマンス審査員

揮毫する姿の美しさ 25 点、演出パフォーマンス度 25 点、情感 25 点、総合 25 点

基本的には、書道審査員の中から審査員長が委嘱される

5. 減点

以下の項目に該当した場合減点対象とし、審査後各審査員の点数より、一律 5 点を減点する。

・演技時間が 10 分を超過した場合。演技時間とは、演技開始時の「お願いします」の言い終わりから演技終了時の「ありがとうございました」の言い終わりまでとする。ただし、「ありがとうございました」発声以前に 15 秒以上の審査員への掲示時間をとっていない場合、言い終わりの時間から 15 秒後を演技終了時間とみなして計測する。

6. 失格

以下の事象に該当した場合、該当した学校は失格となり審査の対象とならない。

- ・缶スプレーを使用したとき
- ・揮毫を目的とした用紙の貼付を行ったとき(ただし落款を除く)
- ・演技開始前に、揮毫面に書き込み、何らかの用紙等の貼付、印をつけるなどの加工をしたとき

7. 順位決定

順位は、審査員が採点した点数の総合計で決定する。ただし、同じ点数で複数校が並んだ場合、審査員長が順位を決定する

8. 表彰規定

表彰は優勝、準優勝、3位の3校とする

9. 点数などの開示

- ・全ての出場校へは、自校の合計得点、順位、審査員講評を後日開示する。
- ・優勝、準優勝、3位の出場校の実名と合計点数は、HPなどにて公開する。
- ・失格した学校には、失格した旨とその理由を開示する。
- ・減点された学校には、減点後の得点を開示する。